

## +F FS010M

## クイックスタートガイド

QSG1FS010M

## 1.はじめに

この度は「+F FS010M」をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

ご利用の前に、この「クイックスタートガイド(本書)」をよくお読みのうえ内容を理解してからお使いください。  
+F FS010M の操作に関しては Web に公開している「取扱説明書」をご参照ください。

## ● クイックスタートガイド(本書)

本製品を安全にお使いいただくための注意事項や初期セットアップ方法を記載しています。

## ● 取扱説明書(Web で閲覧)

本製品をお使いいただくにあたって、取り扱い方法や設定方法を記載しています。以下の QR コードから取扱説明書をご覧いただけます。



PC はこちらから

<https://fsi-plusf.jp/products/FS010M/download/FS010MUserGuide.pdf>

## 2.ご使用の前に

「ご使用の前に」をよくお読みの上、正しくお使いください。  
ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

詳細な注意事項につきましては、取扱説明書(Web で閲覧)に記載がありますので、ご覧ください。

[表示記号の説明]

	<b>警告</b>	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
	<b>注意</b>	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷を負う可能性が想定される場合および物的損害の発生が想定される」内容です。

[禁止・強制の絵表示の説明]

	禁止(してはいけないこと)を示す記号です。
	分解してはいけないことを示す記号です。
	指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示す記号です。

## 警告

## ご使用にあたって

	分解、改造をしないでください。 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
	雷が鳴り出したら、AC アダプタには触れないでください。 感電などの原因となります。
	高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、使用しないでください。 電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。 ※ご注意ください電子機器の例 補聴器、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用になる方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。
	高温になる場所や熱のこもりやすい場所(火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
	可燃性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本端末の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。 可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。

## 設置するとき

	人が通行するような場所に設置しないでください。 足を引っ掛けると、けがの原因となります。
--	---

## 電源・電源プラグについて

	AC アダプタのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。 火災、やけど、感電などの原因となります。
	AC アダプタまたはオプション品は、同梱品を使用してください。 同梱品以外のものを使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

	AC アダプタをコンセントやアクセサリソケットに差し込むときは、確実に差し込んでください。 確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。
	電源タップを使用するときは定格容量以内で使用し、たこ足配線はしないでください。 電源タップの定格容量(「1500W」などの記載)を超えて使用すると、電源タップが過熱し、発火の原因となります。

## 注意

## 壁・床への固定について

	ベニヤ板や石膏ボードなどのやわらかい壁には設置しないでください。 確実に固定できる場所に設置してください。 ネジが外れ落下し、故障、けがの原因となります。
--	---

## お手入れについて

	水滴がついている場合は、乾いた布でふき取ってください。
	本製品を使用する際は、電源プラグと電源コンセントの間にほこりがたまらないように定期的に清掃し、プラグがしっかりと差し込まれているかも確認してください。 ただし、お手入れの際は必ずプラグを抜いてから行ってください。年に1回以上の頻度で、電源プラグの周辺部分も清掃してあげてをおすすめします。 ほこりがたまると火災の原因となります。

## 3.同梱品の確認

お買い上げいただいた商品には次のものが入っています。  
お使いになる前にご確認ください。

■+F FS010M 本体	■4G アンテナ×2
■AC アダプタ	■LAN ケーブル
■取り付け金具×2	■取り付け用ネジ×6(予備×2)
■クイックスタートガイド(本書)	
■無線 LAN(WLAN)アンテナ×1(オプション品)	

## [お客様にて用意いただくもの]

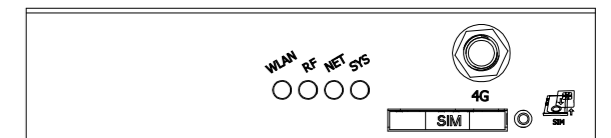
以下の工具は初期セットアップに必要なものになりますので、あらかじめご用意ください。

## 必要なもの

- ・ SIM 取り出しピン
- ・ パソコン
- ・ プラスドライバー(取り付け金具を使う場合)
- ・ 固定場所への取り付け用ネジ(取り付け金具を使う場合)

## 4.LED ランプの状態

## ■本体前面



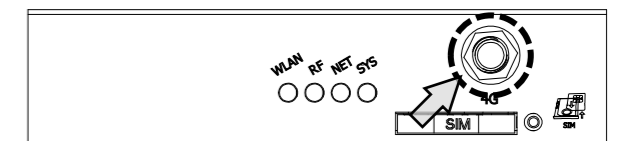
LED ランプ名	はたらき	
WLAN	無線LAN(WLAN)の状態を表します。	
	点灯	無線 LAN(WLAN)「有効」状態
	消灯	無線 LAN(WLAN)「無効」状態
RF	4G/3G 通信の電波強度を表します。	
	点灯	電波強度が「強」状態
	点滅(0.1 秒間隔)	電波強度が「中」状態
	点滅(0.5 秒間隔)	電波強度が「弱」状態
消灯	電波強度が「圏外」状態	
NET	4G/3G ネットワークの接続状態を表します。	
	点灯	接続成功
	点滅(0.1 秒間隔)	接続確立中
	点滅(0.5 秒間隔)	接続失敗
	消灯	接続無効
SYS	本製品の電源状態を表します。	
	点灯	電源ON状態
	消灯	電源OFF状態

## 5.初期セットアップ

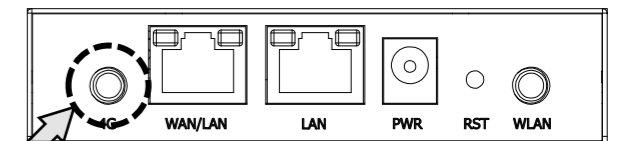
## 5.1 アンテナの取り付け方

1. 本体前面と後面に同梱品の 4G アンテナを取り付けます。  
2 つのアンテナをどちらの位置に取り付けても問題ありません。

## ■本体前面

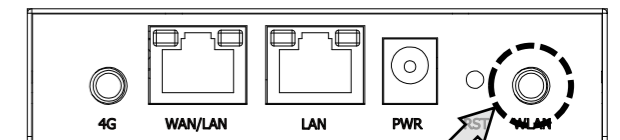


## ■本体後面



2. 本体後面に無線 LAN(WLAN)アンテナに取り付けます。  
※無線 LAN(WLAN)アンテナはオプション品です。

## ■本体後面



## 5.2 SIM カードの取り付け方

SIM カードを取り付ける際は、SIM トレイの取り扱いにご注意ください。破損する可能性があります。

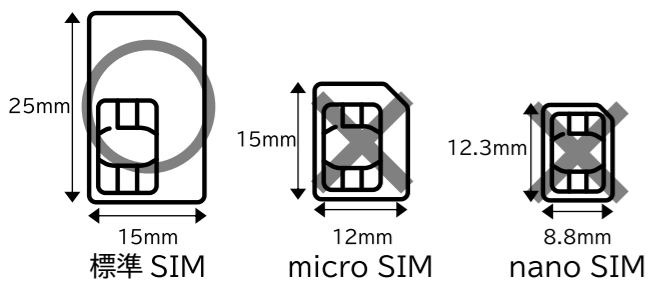
## 必要なもの

- ・ SIM 取り出しピン

## [SIMカードの取り付けについて注意]

本製品は標準 SIM カード専用です。

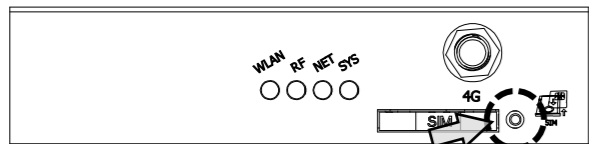
異なるサイズの SIM は取り付けることはできません。



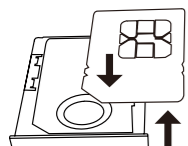
❗ SIM カードのサイズが合わない場合は、ご契約された通信事業者にお問い合わせください。

1. 本体前面の SIM ボタンを SIM 取り出しピンなど細長い棒状のもので押し、SIM トレイを引き出します。

### ■本体前面



2. SIM カードの切り欠き部分を確認し、SIM トレイに SIM カードを置きます。



3. SIM トレイを本製品に戻します。

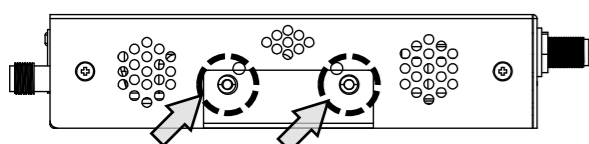
## 5.3 取り付け金具を使った設置方法

同梱品の取り付け金具を使用して、壁などに固定することができます。

### 必要なもの

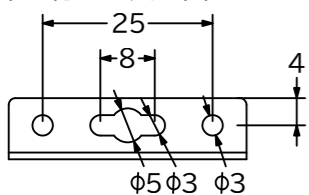
- ・ プラスドライバー
- ・ 固定場所への取り付け用ネジ

1. 同梱品の取り付け用ネジを使用し、本体側面に取り付け金具を取り付けます。



2. 安定した場所を選び、固定したい場所に設置します。

### ■取り付け金具の図

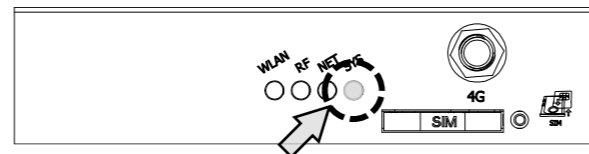


## 5.4 電源を入れる(ACアダプタの取り付け)

同梱品の AC アダプタを使用し、本体を起動させます。

1. 同梱品の AC アダプタを使い、本体と電源コンセントにつなぎます。
2. 本体の SYS ランプが点灯したら起動完了です。

### ■本体前面



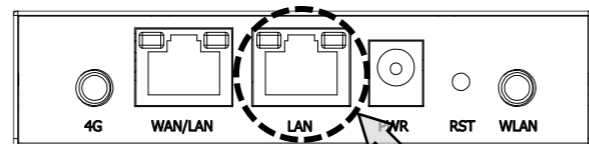
❗ 本体の AC アダプタ挿し口を床や地面に向け設置する場合、AC アダプタのコネクターが重力の影響によって抜けやすくなります。テープ等で固定するなどして設置してください。

## 6. LAN ケーブル/無線 LAN(WLAN)で接続する

手順はパソコンを例にして説明しています。

### [LAN ケーブル接続]

1. 本体前面に同梱品の LAN ケーブルを接続します。



2. LAN ケーブルのもう一方をパソコンに接続します。

☰ WAN/LAN ポートを WAN としてご利用されたい場合、本体の設定を変更する必要があります。設定方法は、取扱説明書(WEB 閲覧)をご確認ください。

### [無線 LAN(WLAN)接続]

本製品に設定されている SSID の「パスワード」を使用して接続する方法です。

❗ 無線 LAN(WLAN)を使用する場合には、オプション品の無線 LAN(WLAN)アンテナが必要となります。取り付け方法については、「5.1 アンテナの取り付け方」をご参照ください。

1. パソコンの無線 LAN(WLAN)機能を ON にします。  
パソコンの無線 LAN(WLAN)機能を ON にする方法は機種ごとに異なるため、ご使用のパソコンの取扱説明書などをご確認ください。
2. 本製品の個装箱に貼ってある「無線 LAN(WLAN)接続情報」のシールから、SSID とパスワードを確認します。  

無線 LAN 接続情報 (+F FS010M)  
SSID:xxxxxxxxxxxxxxxx  
パスワード:xxxxxxxxxxxxxxxx
3. パソコンから本製品の SSID(FS010M\_xxxxxxx) をリストから選択し、「接続」をクリックします。
4. パスワードを入力し、「次へ」をクリックします。
5. 「接続済み、セキュリティ保護あり」と表示されていれば、接続完了です。

## 7. 接続先設定

### 7.1 設定ツールのアクセス方法

設定ツールは、本製品の各種設定ができます。  
本製品とパソコンを接続した状態でパソコンの Web ブラウザから以下 URL をご入力ください。

<http://192.168.100.1/>

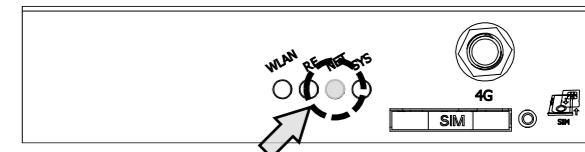


### 7.2 接続する(プロファイル設定)

4G で通信するためには、ご契約した通信事業者から提供されるプロファイル情報(ユーザー名・パスワード・APN 等)が必要となります。本製品は、一部の通信事業者のプロファイル情報を保有しており、ご利用の SIM カードによってはプロファイルが自動設定されます。  
プロファイルを保有していない SIM カードをご利用の場合は、以下手順に沿って手動でプロファイルを設定してください。

1. 設定ツールにアクセスします。  
「7.1 設定ツールのアクセス方法」をご参照ください。
2. ユーザー名とパスワードを入力し、ログインをクリックします。  
※お買い上げ時のユーザー名は「admin」(半角)、パスワードは「admin」(半角)に設定されています。  
セキュリティ保護のため、変更することをお勧めします。
3. 「ネットワーク」>「モバイル回線」>「プロファイル設定」から「追加」をクリックします。

4. 接続する通信事業者のプロファイル情報を入力します。  
※プロファイル名は任意の名前を入力してください。
5. 「保存」をクリックします。
6. 本体の NET ランプが点灯状態で設定完了です。



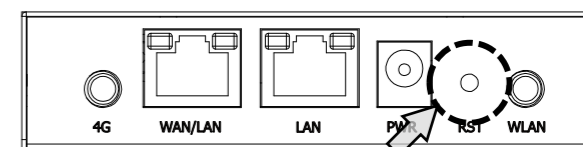
☰ 本体の NET ランプが点滅している場合は、プロファイル設定が誤っている可能性があります。この場合、ご契約いただいた通信事業者にお問い合わせいただき、適切なプロファイル設定を行ってください。

## 8. お買い上げの状態

本製品の後面にリセットボタンがあります。

電源が入っている状態で「5 秒未満」ボタンを押すと、本製品が再起動します。「5 秒以上」押し続けると本製品の設定値がすべてお買い上げ時の初期状態に戻ります。

### ■本体後面



❗ 本製品のリセットをされるとお客様が設定した内容が消去されます。リセットを行う前に、お客様の重要なプロファイル情報などは、保存やメモをしてください。

## 9. お問い合わせ先

### ■ お問い合わせページ

<https://fsi-plusf.jp/inquiry/>  
(土日祝日、夏季休暇及び年末年始除く)

### ■ 故障品送付先

〒135-0032 東京都江東区福住 1-8-7 門前仲町ビル 1F  
富士ソフト モバイル端末 故障受付窓口